

一般社団法人 日本薬学教育学会 第3回理事会 議事録

開催日時：令和6年11月29日（金）15：00～17：00

開催場所：WEB 会議システム（ZOOM）による開催

出席者：乾 賢一、有田 悦子、石川 さと子、入江 徹美、奥田 真弘、  
木内 祐二、小佐野 博史、鈴木 匡、高橋 一栄、永井 純也、  
長谷川 洋一、平田 収正（以上理事）  
中村 明弘（監事）

欠席者：木下 淳、武田 香陽子、長津 雅則、三浦 典子（以上理事）、亀井 美和子（監事）

議事に先立ち、定款第35条第2項に基づき、議事録には乾理事長、中村監事が署名又は記名押印することが確認された。

議事：

1. 前回理事会議事録案について（承認事項）

有田副理事長より2024年度第1回、第2回理事会の議事録（案）に基づいて議事の概要が報告され、承認された。

2. 2024年度定時社員総会議事録案について（承認事項）

有田副理事長より2024年度定時社員総会議事録（案）に基づいて議事の概要が報告され、承認された。

3. 第9回大会実施報告（報告事項）

三浦典子理事（本日欠席）より提出された第9回大会実施報告書に基づいて、乾理事長より大会の概要が報告された。参加者数は495名（内訳：参加登録者453名、招待者（36名）、報道関係者（4社（6名））と盛況であった。また、今後の大会開催に向けて、アンケート結果等を参考に更なる改善を図っていくこととした。

4. 2024年度学会賞（教育研究奨励賞・教育実践奨励賞）の募集について（承認事項）

鈴木理事より、2023年度の同賞について教育実践奨励賞を1名の会員に授与し、第9回日本薬学教育学会大会にて受賞講演を実施したことが報告された。2024年度についても例年同様の募集実施が提案され承認された。

5. 会員資格喪失対象者確認（承認事項）

事務局より会員資格喪失の対象となる会費未納者について郵送、メールにて数回の督促を行った結果について報告された。31名の会員が会員資格を喪失し、除名処理となることが承認された。

6. 委員会報告

・編集委員会

入江理事より、資料に基づいてJ-STAGE 公開状況および論文投稿・審査状況が報告された。

・薬学教育カリキュラム検討委員会

小佐野理事より、資料に基づいて委員会の内容が報告された

・ICT教育委員会

木下理事（本日欠席）より提出された資料に基づいて、日本医学教育学会 ICT 教育部会と日本薬学教育学会 ICT 教育委員会との共同調査を含む委員会活動について報告された。

・中長期ビジョンワーキンググループ

入江理事より、資料に基づいて10月13日に開催したワークショップ「皆で未来の薬学教育を考えよう!」の概要について報告された。今後の学会活動における「ミッション」や「2030年ビジョン」を作成し、今後も理事会の意見を求めつつ検討を続けることが報告された。

## 7.担当理事報告

### ・生涯教育、連携教育担当

木内理事、高橋理事より、資料に基づいて「第34回日本医療薬学会年会」「第9回日本薬学教育学会年会 シンポジウム8」の実施概要が報告された。

### ・総務担当

長谷川理事より、資料に基づいて「第18回日本緩和医療薬学会年会」「第12回アジア薬科大学協会カンファレンス2025」「第7回日本在宅医療連合学会大会」から後援名義申請を受け、承認したことが報告された。

### ・広報担当

石川理事より、学会ホームページ、Facebookの更新状況と今後の予定について報告された。今後の予定として、ホームページの理事長挨拶の更新、委員会ページ充実、お知らせ・メールでの情報発信の充実、リンク集のページの充実に向けたWebサイトの推薦などがあり、理事の協力が求められた。また、石川理事が日本薬系学会連合パブリシティ委員会広報部門委員会副委員長として活動中（2025年9月下旬まで）であることも報告された。

## 8.日本薬系学会連合の推薦委員について（報告事項）

有田副理事長より、日本薬系学会連合の「役員選出方法に関する特別委員会」の委員推薦を依頼され、本学会の代表として小佐野理事を推薦したことが報告された。

また、日本薬系学会連合（任意団体・一般社団法人）の定時総会（2024年9月26日（木）午後1時～3時 Web）が開催され、乾理事長が出席したことが報告された。

## 9.第49回医学教育者のためのワークショップについて（報告事項）

有田副理事長より、日本医学教育学会より第49回医学教育者のためのワークショップ（富士研WS）への派遣依頼を受け、本会より、奥田理事を派遣者としたことが報告された。

## 10.理事長報告（報告事項）

乾理事長より、理事長職務実施状況、機関会員増加への働きかけ、The 7th AASP Pharmacy Education Forum 2024 などについて報告された。

## 11.大学教職員の公募について（協議事項）

本学会に大学教員の公募について周知依頼があったことを受け、学会員への周知について協議し、今後、機関会員などより同様の依頼があった際には、ホームページへの掲載などを通じて学会員への周知などを行うこととなった。

## 12.会員登録状況報告（報告事項）

事務局より、資料に基づいて2024年11月27日時点の会員数の増減・会費納入状況が報告された。個人会員は794名で2024年度の会費納入率は77.5%、学生会員は60名で会費納入率は21.6%、機関会員は68件で会費納入率98.5%、賛助会員は7件で会費納入率85.7%であった。会員数は全929件。機関会員に未入会の大学や新設大学に対しては機会を捉えて広報等を行っていくことが確認された。

以上の議事内容を明確にするため、本議事録を作成し、理事長及び出席監事がこれに記名押印する。

令和6年11月29日

一般社団法人 日本薬学教育学会

理事長 乾 賢一

監 事 中村 明弘